

11月6日（土）現在計画されている風力発電について、事業者の合同会社三重松阪ウインドファームとリニューアブル・ジャパン株式会社による説明会が開催されました。
 当日は、約80人の参加者があり長時間にわたり大変厳しい意見が出されました。
 事業者から議事録が提出されるのは相当な期日を要すると想定されますので、波瀬むらづくり協議会で要点を整理しましたので参考にしてください。
 事業者からの議事録は後日、波瀬むらづくり協議会のホームページで公開します。

| 意見・質問 | 事業者答弁 |
|---|--|
| 国・県・市から厳しい意見が出されたのでやめるという考えはないのか。 | 現時点では選択肢としてあるが皆様にいただいたご意見をもとに見直してご提案してまいります。 |
| 理解を求めるといふけれど、今回の計画を地域になんら相談なしで一方的に出されたことは企業によるハラスメントである。 | その点は反省をしているがご理解をいただけるよう引き続き何度でも説明に伺います。 |
| 鳥が風車にぶつかる事故に対してどう考えているか。 | 現地調査と専門家の意見をもとに設置場所を検討してまいります。 |
| 飯南で反対されて中止したので飯高に来たのか？そもそも選定条件は誰が決めたのか。 | 飯南の計画は中止しておりません。まだあきらめていません。現在交渉中です。飯高を選定したのは、NEDOの全国風況マップで風の強さが良いので判断しました。 |
| 説明書が簡単すぎる。収支計画、安全対策による保険対応など詳細な項目がないので信用できない。 | 今回の説明は、あくまでも環境影響評価の配慮書段階であるため今後お示ししてまいります。 |
| 自治会役員に一枚の概要書で説明会をしてから、住民に丁寧な説明もないまま間髪をおかずにいきなり公告・縦覧で300ページを超える膨大な資料を貸し出しもせず30日で意見書を出せとは乱暴な進め方である。 | 言い訳になりますが、新型コロナの感染増加などで機会を失ってしまい申し訳なく思っています。今後は、何度でも要請のある自治会単位で集会所等に足を運ばせていただきます。 |
| 地権者の一人としてこの事業に反対します。土地は貸しません。林道は作業に使うため資材を運ぶのに使ってもらっては困りますのでお断りします。現時点でほとんどの地権者が反対を表明しているのに事業ができるのか。 | 地権者様には、引き続きご理解をいただくようにご説明に伺います。 |
| 地形が急傾斜である。山崩れを止めることができるのか。産業技術センターに相談した結果、防災面から非常に危険な計画だと言わざるを得ない。山の深層崩壊や地震と連動すれば山体崩壊につながるので尾根筋を削らないでほしい。 | 現地調査と専門家の意見をもとに危険な個所は基本的に避けて計画してまいります。 |
| 風力発電は、全国的に大企業が計画している。御社では規模が小さいので身の丈にあった事業をやられた方がいいのでは。 | 創業10年で歴史も浅く従業員255人、資本金21億円の小さな会社ですが、東急不動産をはじめ大企業が株主として出資いただいています。起業してからずっと変わらない再生可能エネルギーで地域社会を元気にしたいと考えています。 |
| 地域住民が反対しても進めるのか。 | 今回環境影響評価でいただいた多くのご意見をもとに見直してご説明にあがります。 |
| 御社の考える地域貢献とは？ | 地域のお祭りや行事に積極的に参加します。 |

| | |
|---|--|
| <p>この地域に魅力を感じて移住してきたが、この計画が浮上してから毎日毎日不安で暮らしている。一部の人の利益のために自然を壊さず、現在ある資源を活用した事業を提案してください。</p> | <p>貴重なご意見をありがとうございます。大幅な見直しを含めて検討させていただきます。</p> |
| <p>次のステップである方法書は出すのか。出すのであれば住民の合意を得てから出すと確約してください。</p> | <p>貴重なご意見をありがとうございます。方法書の公告・縦覧は住民説明会で概要説明をさせていただきますから行います。</p> |
| <p>地権者の同意を求めため、賃貸譲渡証明書が本来であれば印鑑証明が必要な重要書類であるにも関わらず、立ち入り調査に必要な書類だから心配ないと三文判で安心させて集めたが声をあげた地権者にだけ返却をしたという手法に不信感がある。</p> | <p>不信感を抱かせたことは、大変遺憾に思っています。一括返還は考えておりませんが、今後は、地権者様へ適切なご説明に上がるよう改善させていただきます。</p> |
| <p>事業地の選定理由に防災面の観点がないのはなぜか。</p> | <p>事業化における環境影響評価の段階での検討事項であると考えています。</p> |
| <p>【上記の再質問】土砂災害のリスクが高い地域だとわかっている選定項目からあえて外したのか。</p> | <p>現地調査を行ってから環境影響評価をふまえて検討する予定でした。</p> |
| <p>【上記の再質問】現地も踏査せずに机上で計画したということですね。</p> | <p>様々な文献を基礎資料として、環境影響評価配慮書で地域住民のご意見をもとに検討し専門家の知見をいただく予定でした。</p> |
| <p>リニューアブル・ジャパン(株)が資本金10万円の合同会社を作って事業を行う意図は転売する目的ですか。</p> | <p>風力発電の事業は、進めるために目的会社を作るのが一般的な手法です。大企業が直接事業をやるよりも、協力会社を集めやすく小回りが効くメリットがあります。また、出資金も集められやすく万が一災害が起こった時には出資会社であるリニューアブル・ジャパンが責任を取らせていただくようになっております。</p> |